

特別徴収切替届出(依頼)書

※機械処理を行うため枠内に記入してください。

◎ 用紙が足りない場合は複写、もしくはホームページ上に書式を掲載していますので、御活用ください。

市 入 力 欄	確 認																			
年度		1. 現年度			2. 新年度			3. 両年度												

(宛先) 新座市長 R 年 月 日 提出	↑市使用欄 (特別徴収義務者) 給与支払者	所在地	〒										
		フリガナ											
		名称	※個人事業主の方は「事業所名」及び「事業主の氏名」を御記入ください										
		法人番号											
		特別徴収義務者 指定番号	※市区町村ごとに異なります 新規 7										
		担当者 連絡先	所属										
			氏名										
			電話	内線 ()									

給与所得者	フリガナ											普通徴収	期以降の切替を希望します。(1~4期の中から選択してください。)									
	氏名	旧姓 []										切替期別	普通徴収の納期限が過ぎたものは切り替えることができません。本人が納めるように必ずお伝えください。									
	生年月日	←右から番号を記入 2.大正 3.昭和 4.平成 年 月 日										特別徴収	月分(翌月10日納期限)から特別徴収を開始します。									
	個人番号												開始予定月	開始予定月の前々月の10日を提出期限(例:10月からの徴収開始を希望する場合、8月10日までに提出)とさせていただきます。新座市からの月割額の電話連絡は行っておりませんので御了承ください。特別徴収税額の決定・変更通知書の送付にて連絡いたします。なお、通知書の発送は、原則本届出を受理した月の翌月末頃となります。※記載がない場合は、提出月の2か月後又は3か月後を開始月とさせていただきます。								
	1月1日時点の住所	新座市										届出理由	←右から番号を記入 1.入社 2.その他 []									
	現在の住所	<input type="checkbox"/> 同上											普通徴収の納付書同封の有無	←右から番号を記入 1.有 2.無 普通徴収時の口座振替有無 ←右から番号を記入 1.有 2.無 納入書の要否(指定番号新規の場合) ←右から番号を記入 1.必要 2.不要								
	受給者番号	※事業所で管理している番号等があれば記入してください。																				
納税通知書番号																						

【添付書類】

・普通徴収の納付書
 二重納付防止のため、残りの納付書(納期未到来分)を添付してください。
 ※口座振替の場合は不要です。
 ※納入書の添付がない場合も切替えの手続きは可能です。

【注意事項】

その年の4月1日時点で65歳以上の方については、年金所得に係る税額を給与からの特別徴収に追加することはできません。

市 使 用 欄										
	確申・住申・特給・普給・年社・その他	有・無	控:送付済							
	同封納付書: 1期・2期・3期・4期・その他()									
送付状記載事項:										

新座市 R8年度 【提出先】 〒352-8623 新座市野火止1丁目1番1号 新座市役所財政部課税課 電話 048-424-9601

特別徴収切替届出(依頼)書

記入例

(宛先) 新座市長 R 8 年 9 月 1 日 提出	↑市使用欄	(特別徴収義務者) 給与支払者	所在地	〒 2 2 2 - 2 2 2 2	特別徴収義務者 指定番号	※市区町村ごとに異なります	
			フリガナ	〇〇県××市△△1-23-4	新規	7 7 7 7 7 7 7	
			フリガナ	カブシキガイシャ マルバツサンギョウ	担当者 所属	人事課	
			名称	株式会社 ○×産業	担当者 氏名	新座 花子	
			法人番号	5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	担当者 電話	1 2 3 - 4 5 6 - 7 8 9 0 内線 ()	
			※個人事業主の方は「事業所名」及び「事業主の氏名」を御記入ください				

給与所得者	フリガナ	ニイザ タロウ										普通徴収 切替期別	3	期以降の切替を希望します。(1~4期の中から選択してください。)																		
	氏名	新座 太郎											旧姓 []	普通徴収の納期限が過ぎたものは切り替えることができません。本人が納めるように必ずお伝えください。																		
	生年月日	3	←右から番号を記入			2.大正			3.昭和			4.平成			62	年	1	月	1	日	特別徴収 開始予定月	11	月分(翌月10日納期限)から特別徴収を開始します。									
	個人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	開始予定月の前々月の10日を提出期限(例:10月からの徴収開始を希望する場合、8月10日までに提出)とさせていただきます。新座市からの月割額の電話連絡は行っておりませんので御了承ください。特別徴収税額の決定・変更通知書の送付にて連絡いたします。なお、通知書の発送は、原則本届出を受理した月の翌月末頃となります。※記載がない場合は、提出月の2か月後又は3か月後を開始月とさせていただきます。																		
	1月1日時点の住所	新座市 野火止1-1-1										届出理由	2	←右から番号を記入 1.入社 2.その他[育休復帰]																		
	現在の住所	<input checked="" type="checkbox"/> 同上											普通徴収の納付書 同封の有無	1	←右から番号を記入 1.有 2.無		普通徴収時の口座振替有無	2	←右から番号を記入 1.有 2.無		納入書の要否(指定番号新規の場合)	2	←右から番号を記入 1.必要 2.不要									
受給者番号	A123										※事業所で管理している番号等があれば記入してください。																					
納税通知書番号	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1																					

普通徴収時の市民税・県民税・森林環境税税額決定・納税通知書や納付書に記載してある通知書番号がわかる場合は記載してください。

二重納付を防ぐため、普通徴収の未納付の納付書がある場合は同封してください。

普通徴収時に、住民税を口座から引き落とす登録をされていた方は「有」を選択してください。

ネットバンキング、共通納税システムの利用や自社の納入書の使用など、新座市からの納入書の送付が必要ない事業所は「不要」を選択してください。